

テニス用品会

名称 テニス用品会
英文名称 Association of Japan Tennis Equipment
設立 2012年9月
会長 米山 勉
専務理事 金増 万治
事務局長 熊本 昌宏
住所 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-9 三東ビル4階
連絡先 TEL:03-3219-2041 FAX:03-3219-2043
 Email:kumamoto@sgj-jaspo.org



【構成について】

硬式テニス用品メーカーでは1978年から、メーカー間での連携により、高校総体、国体等のブース出店と運営の円滑化、及び開催地の消費者への情報提供をはじめ、その後制定された9月23日テニスの日の運営への協力等、テニスの普及と活性化に取り組んでまいりました。

しかしながら、テニス用品市場が年々縮小となるなか、さらなるメーカーの連携強化を図り、テニス市場の活性化、需要の拡大、流通、環境、消費者の観点に立った健全な市場の構築について協議し実行に移すため、2012年9月に一般社団法人日本スポーツ用品工業会（略称：JASPO、会長：尾山基）の特別事業の中で「テニス用品会」を結成いたしました。

会員企業は、「株式会社アシックス、アマススポーツジャパン株式会社、グロープライド株式会社、株式会社ゴーセン、株式会社ワールドウイン、株式会社ダンロップスポーツマーケティング、株式会社トアルソン、プリヂェストンスポーツ株式会社、HEAD Japan、ミスノ株式会社、ヨネックス株式会社」の11社でスタートし、現在に至っております。

テニス用品会は、テニス用品の品質、性能の向上と安全性を確保し、生産及び流通の合理化と消費者対策の改善を図り、関係諸団体と連携して、テニス業界の健全な発展と、テニスというスポーツを通して国民の体力向上と健康維持に寄与できるよう努めています。

【活動内容】

では、テニス用品会の活動状況について紹介させていただきます。

■ プロモーション活動

テニス用品会会員メーカーでは、全国各地で開催される種々テニス大会会場にブースを出店し、大会参加者及び関係者、一般消費者に対して製品の紹介及びストリングの張替え、その他テニスに関する様々な情報を提供しています。

その中で、テニス競技以外の種目も含め、全国の選手が一堂に会して開催される大会として、全国高校総体、国体がありますが、この2大会については、テニス用品会会員メーカーで毎年各々の大会の担当メーカーを選出し、そのメーカーにブース出店に関わる情報の収集と提供を、大会の開催前から期間中、さらには大会終了後に至るまで務めていただいております。

高校総体、国体は毎年開催地が変わり、ブース出店場所の環境への対応や天候による出店日程の調整など、年度毎で様々な状況が生じます。そのために、各年度の担当メーカーが開催地の実行委員会、及び小売商組合からいち早く情報を収集し、出店メーカーとの連携を取って対応しています。例えば、予想外の大雨の際にテ

ニスの横を囲うシートの手配など、ブースの運営への影響を配慮した対策を講じています。

なお、例年8月に開催される高校総体をはじめとする夏場の大会では、選手や大会関係者のみならず、出店メーカーの担当者も体調不良を起こすケースもあり、ブース出店の各メーカーにおいても、体調管理には十分注意をするよう周知徹底を図っています。

平成30年度は8月に東海総体（テニス競技は三重県四日市市）、10月に福井国体（テニス競技は福井市）が開催されますが、出店されるテニス用品会会員メーカーの連係でテニス用品会が一体となって、展示、販売、ストリング張替等のプロモーション活動を通して、大会の盛り上げ、テニスの活性化はもとより、47都道府県の代表選手、テニス協会・高体連の役員の方々とのコミュニケーション強化などについても推進していきます。

■ テニスの普及・活性化活動

公益財団法人日本テニス協会、公益社団法人日本プロテニス協会、公益社団法人日本テニス事業協会、日本女子テニス連盟の4つの団体がより強い協力体制を築くため、任意団体として2009年に結成された「日本テニス連合」に、テニス用品会はオブザーバーとして参画しています。各団体が推進する様々な活動に協力させていただくことで、テニス用品会会員メーカーもテニスの普及・活性化に取り組んでいます。

テニスの普及・活性化の活動をいくつか紹介させていただきます。

(1)有明の森スポーツフェスタ

東京都オリンピック・パラリンピック準備局と公益社団法人日本テニス事業協会との共催で開催される有明の森スポーツフェスタに、テニス用品会は2011年の第1回から2017年の第7回まで特別協力というかたちで運営に携わってきました。（2018年は有明コロシアム及び有明テニスの森公園テニスコートの改修工事によって開催されません。）

テニスだけでなく、例えばソフトテニス、体操、ランニング、フラフープなど様々なスポーツを親子で体験でき、また、車いすテニス、ブラインドサッカーなど障害者スポーツのイベントも開催されるとても有意義な場であるこのフェスタに対してテニス用品会は、テニス教室の講師として各社契約プロの派遣、ブースの出店、試合会等の協力を行っています。

(2)テニスの日

制定されてから2017年に20年目を迎えた9月23日テニスの日の盛り上げにもテニス用品会は参画しています。有明イベントにおきまして、テニス用品会共同ブースを開設し、テニス用品会会員メーカー

の製品が当たるお楽しみ抽選会をはじめ、的当を楽しむターゲットライン、ラケットの新製品の試打会などのオンコートイベントの運営にも携わっています。

(3)TENNIS PLAY & STAYの普及推進

テニス用品会会員メーカーは、これまでも個々には、指導者講習会、テニススクールやテニスクラブのイベント、都道府県・市町村テニス協会のイベント等に係ってきていますが、2014年8月に公益財団法人日本テニス協会に新設された「TENNIS P&S推進プロジェクト」にテニス用品会として参画しています。

同プロジェクトでは、小学校学習指導要領に「ネット型ゲーム」が組み込まれたことを受けて全国の小学校の授業へのテニスの導入の推進をはじめ、普及員ピンバッジの配布、大学施設を利用したイベントの開催、グリーンボールの活用策など、具体的な施策への取り組みが始まっています。テニス用品会として種々情報の収集と、各施策の推進に協力していきます。

(4)その他

*テニス用品会では、テニス・ソフトテニスが一人居ても楽しめ、上達の一助となる「壁打ち」をテニスの原点ととらえています。現在、改修工事が進められています有明テニスの森公園テニスコートへの壁打ち設備の設置について、すでに提案をしていますが、例えば国体や高校総体など、新たな施設の建設の際に、壁打ち設備の併設を提案する活動を進めています。

*公益社団法人日本テニス事業協会が普及を推進している、3人でテニスを楽しむ「テニストリプルス」に対して、テニス用品会もその活動に協力していきます。



頑張れ日本テニス! 応援します テニス用品会。

いろいろなスポーツがありますが、
私たちは誰にでも楽しめる「テニス」をお勧めします。

■テニス用品会加盟各社お問い合わせ先

社名	お問い合わせ先	電話	社名	お問い合わせ先	電話
(株)アシックス	神戸本社 お客様相談室 東京支社 お客様相談室	0120-068-806 0120-776-338	(株)ダンロップ スポーツマーケティング	お客様専用ダイヤル	0120-301-129
アススポーツジャパン(株)	ラケットスポーツ	03-6831-2710	(株)トアルソン	本社	078-232-1991
(株)ゴーセン	本社	06-7175-7716	プリヂェストンスポーツ(株)	お客様コールセンター	0120-116-613
	東京支店	03-6386-1981	ミスノ(株)	ミスお客様相談センター	0120-320-799
(株)ワールドウイン	カスタマー・ヒスセンター	0120-307-560	ヨネックス(株)	東京支社	03-3839-7120
グロープライド(株)	スポーツ営業部	042-479-7771	HEAD Japan	ラケット事業部	0120-996-952